

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年3月8日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6,灘3,中央3,兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第9週 2017年 2月 27日 ~

2017年 3月 5日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	42	13	33	17	59	15	52	121	63	415	1	3	15	16	24	25	17	19	16	16	24	75	12	22	39	30	18	19	16	8

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4,灘2,中央2,兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	1						2			3		1		2										
咽頭結膜熱					1	2		4	1	8		1	2	5										
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		6	5		3		4	3	24	45			1	3	3	8	6	4	5	4	6	4	1	
感染性胃腸炎	11	6	14	6	27	15	11	62	14	166	2	6	22	11	14	16	19	11	5	4	2	30	6	18
水痘				1					1	2							1						1	
手足口病																								
伝染性紅斑		1				1				2							1					1		
突発性発疹	4	1	1		1		2	1	4	14		7	5	2										
百日咳																								
ヘルパンギーナ								1		1		1												
流行性耳下腺炎	4	3		1	4	5	2	5	11	35				1	2	3	7	7	8	1	1	4		1

水痘（みずぼうそう）の入院例の報告がありました。水痘は感染力が強く5歳までに約80%の小児が罹るといわれています。患者の水疱等との直接接触、飛沫感染、あるいは空気感染で広がり、感染してから約2週間後、かゆみを伴う発疹が次々とでき、紅斑→水疱（水ぶくれ）→膿疱→痂皮（かさぶた）のそれぞれの段階の発疹が混在するのが特徴です。すべての発疹が痂皮になるまで6日程度かかります。成人が罹患すると重症になりやすく、肺炎、脳炎など合併症の頻度が高くなります。予防には水痘ワクチンの接種が有効です（2016年9月から定期接種化されています）。（医師の方へ）「24時間以上入院した水痘患者」についてはすべての医師が報告する五類全数届出対象です。診断した医師は届出をお願いします。

眼科

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1,灘1,中央1,兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	1					1	1			3													1	2					

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○ロタウイルス感染症1例:10代男(6101)
灘 区○ロタウイルス感染症1例:0～4歳男(6202)
中央区○ロタウイルス腸炎5例:年齢・性別不明、複数の施設で発生あり(6301)
北 区○マイコプラズマ感染症1例:5～9歳男(6505)
北 区○ノロウイルス性腸炎1例:0～4歳男(6505)
北 区○アデノウイルス感染症6例:0～4歳男女、5～9歳女(6505)
垂水区○ロタウイルス感染症1例:0～4歳女(6802)
垂水区○細菌性腸炎(病原性大腸菌O1)1例:年齢・性別不明(6804)
垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢・性別不明(6804)
西 区○マイコプラズマ感染症1例:年齢・性別不明(6903)

（インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報）

A 型	B 型
352	11

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[IH情報センター」の空床情報の更新を3/10\(金\)で終了します](#)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は17人(うち潜在性結核感染症4人)です。

【市内の感染症の状況】

- インフルエンザの定点あたり患者数は **8.7人**(先週 12.5人)と減少し、注意報レベルの10人を下回りました。
- 2017年の流行性耳下腺炎の患者数は、過去10年間で最多であった2010年を上回るペースで2016年に引き続き増加しています。
- ロタウイルス胃腸炎の報告が増加しています。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター

2017年3月8日作成

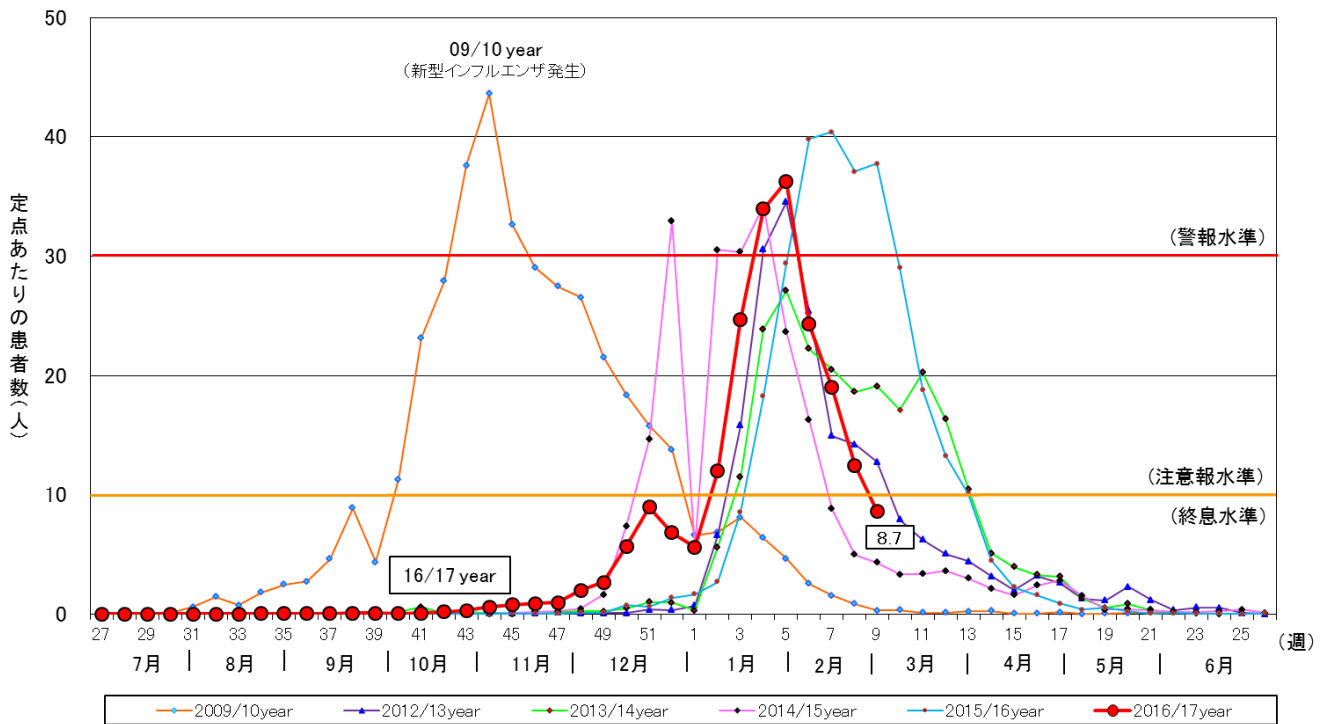
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 水痘 入院例)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年2月12日頃	2017年2月15日	2017年2月21日	検査診断例	PCR法による 病原体遺伝子の検出 (水疱内容液)	発疹・膿痂疹	不明	ワクチン接種歴なし

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	中央	2歳4ヶ月男児(2/13採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	西	5歳5ヶ月女児(2/14採取、40℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	北	2歳11ヶ月女児(2/16採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	中央	14歳7ヶ月女性(2/17採取、39.0℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	西	6歳4ヶ月男児(2/20採取、39.2℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	82歳男性(2/20採取、37.5℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)、家族内発生
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔ぬぐい液	東灘	7歳男児(2/22採取、37.6℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)、家族内発生
A群ロタウイルス	便	東灘	7歳5ヶ月男児(2/19採取、38℃、感染性胃腸炎)

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



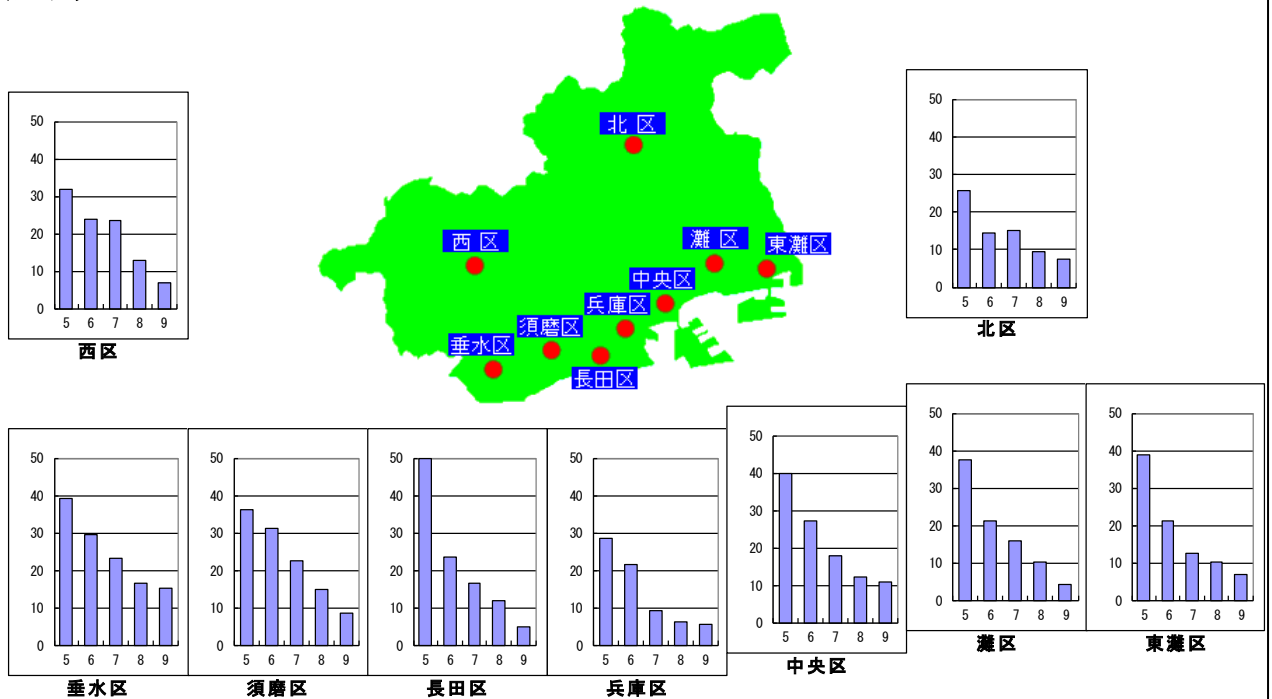
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 5 週 平成29年1月30日

～

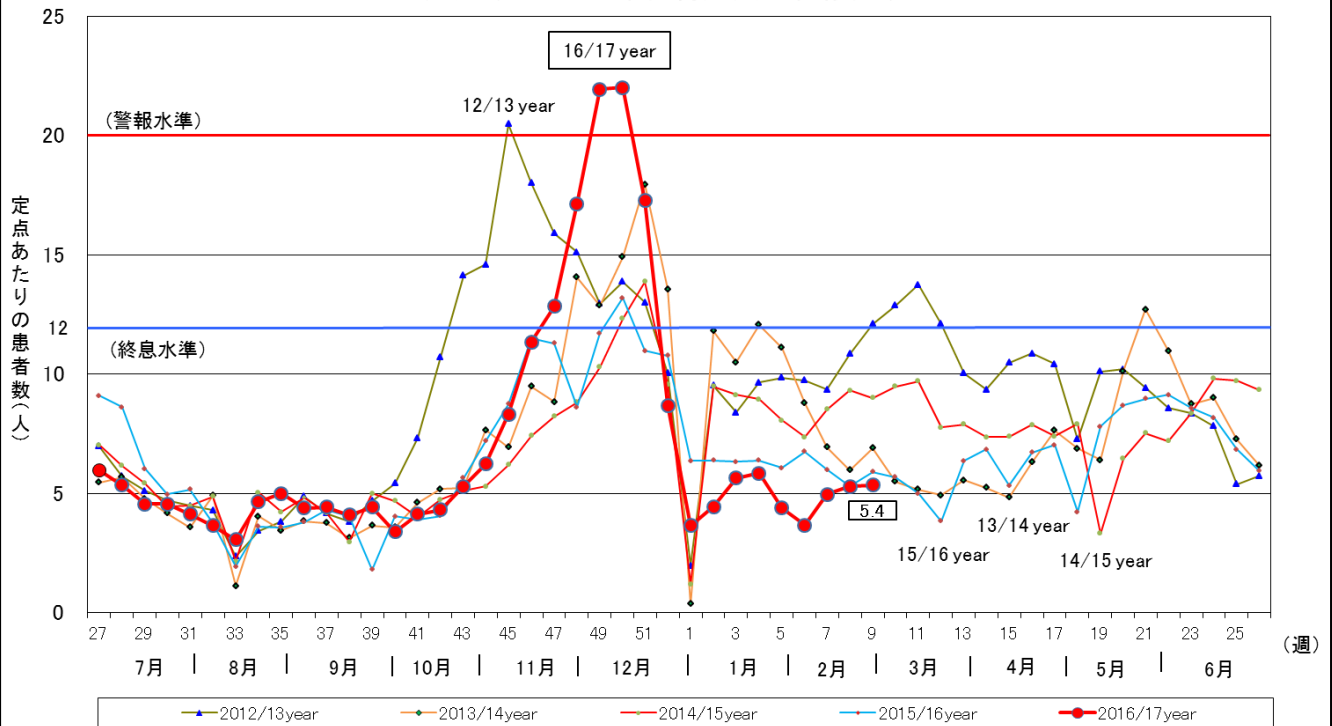
第 9 週 平成29年3月5日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



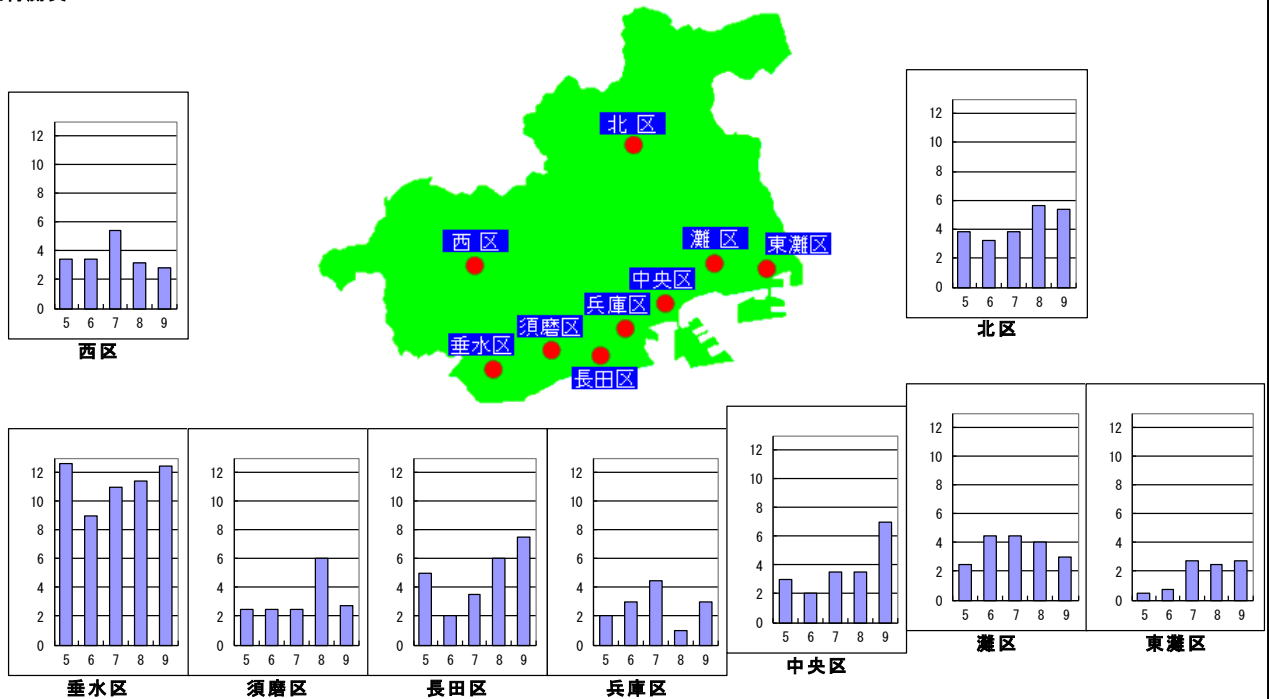
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 5 週 平成29年1月30日

～

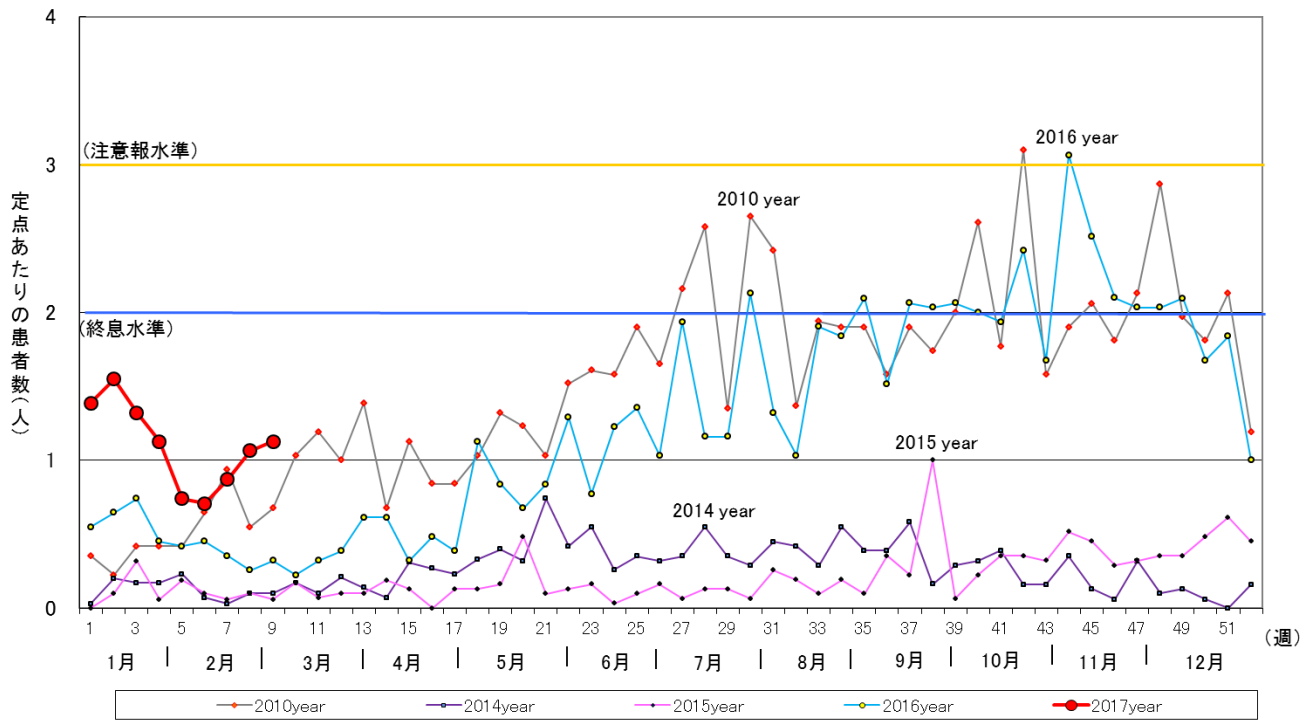
第 9 週 平成29年3月5日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）報告数



定点あたりの水痘報告数

